

蓄圧式

アスファルト乳剤スプレーヤー

NSP-102

NSP-102CM

(コンプレッサー付き)

ジョウゴ付きで乳剤入れがスムーズに！

特長

- ジョウゴが付いて乳剤が入れやすい！
- フタの代わりにスリースバルブ仕様で楽々開閉
- 加圧はコンプレッサーまたは付属空気ポンプで簡単
※NSP-102CMはマキタコンプレッサー付
- ホースノズルに乳剤が固まらないようにする洗浄装置付
- サブタンク専用のポンプが付いた、ツインポンプ式
- タンク内に固まった乳剤をバーナーで溶かすためのあぶり棒付
- フラットノズルで均一に散布
- コンプレッサー用空気注入口付
- 圧力メーター付
- 手動式なのでどこでも夜間でもOK
- 耐油ホース仕様
- ノーパンクタイヤ仕様

寸法 (mm)	H950×D500×φ310
重量	28 kg
乳剤タンク容量	23 L
サブタンク容量 (灯油等)	2 L
ゴムホース長さ	2 m
仕様空気圧	0.2~0.5Mps

NSP-102

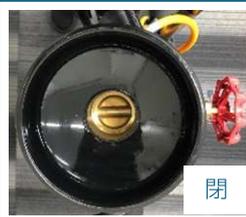
主な仕様



製造元：株式会社神木製作所



ジョウゴ



バルブ



ノーパンクタイヤ



乳剤ポタ落ち止めホルダー
※缶は付属していません。



サブタンク

ホース洗浄用の
灯油等のタンク



あぶり棒

バーナー等でタンク内の乳剤
を溶かすことができます。



空気入れ



圧力メーター

圧力を確認しながら空気を注入
できます。(0.3Mps程度)



ノズル

本カタログの掲載内容・荷姿は予告無しに変更する場合がございます。予めご了承ください。

NSP-102CM



NSP-102の仕様に、以下のコンプレッサー及び専用ホルダーが付属します。
(NSP-102に後から取り付けることはできません。)



背面にコンプレッサーが付き、
圧縮空気の注入が楽に行えます。



マキタ製 コンプレッサー
バッテリー・充電器・専用ケース付き
※仕様は予告無しに変更となる可能性があります。

使用方法

1. バルブを開け、乳剤を入れます。
2. バルブを閉め、加圧します。この時、ホースのコックが閉まっていること及びタンク底部のコックの向きが下の写真の向きになっていることを確認してください。



ホースコック閉



タンク底部コックの向き
(乳剤塗布時)



使用方法の動画は
こちらをご参照
ください。

3. 圧力メーターが『0.3Mps程度』になるまで空気を入れ、圧力を上げてください。
4. ホースのコックを開くと、乳剤が塗布されます。
5. ご使用後は、タンク内の空気を抜き、ホース内部をサブタンク内の灯油等で洗浄してください。

使用上の注意

- 使用後は乳剤を抜いて洗浄してください。
※サブタンクの軽油（または灯油）を通してホース内を洗浄してください。
- 乳剤が固まってしまった場合は、あぶり棒をバーナーで加熱して溶かしてください。
※あぶり棒以外は絶対に加熱しないでください。
- 保管時にタンク内の圧力がかかった状態で放置しないでください。
※空気抜きキャップを緩めると圧力を下げることができます。
- 乳剤は、入れすぎると空気入れから逆流することがありますので、タンク容量の8割程度までとしてください。



空気抜きキャップ

